

民主青年新聞

DEMOCRATIC YOUTH NEWSPAPER

明日の自分に会いに 薬剤師
「死の商人」国家への道を止めよう
大学の学びを実りあるものに

6、7面
3面
10、11面

▶ ホームページ www.dylj.or.jp ▶ Eメール minsins@dylj.or.jp

時間外勤務（校内・持ち帰り・合計）の平均

	校内時間外	持ち帰り	時間外合計
平日	2時間57分	26分	3時間22分
土曜	2時間33分	44分	3時間16分
日曜	1時間14分	1時間04分	2時間17分
4週	74時間11分	15時間52分	89時間45分
1カ月	79時間29分	17時間00分	96時間10分

全日本教職員組合「教職員勤務実態調査2022」最終集計を基に作成

異常な長時間労働の解消を

教職員の長時間労働に歯止めがかかりません。月曜日から金曜日まで12時間ちかく働き、休憩時間は数分程度しか取れず、土曜日と日曜日に出勤することも少なくないといわれています。そうした中でも、教職員の皆さんは専門性を発揮し働いています。現場の教職員の声を、全日本教職員組合員で、特別支援学校で教員をしている橋本千萌さんに聞きました。

(齊藤崇記者)

子どもと向き合うゆとりがなくなる

「教職員の労働時間はどれほど長いのでしょうか？」
全日本教職員組合が2022年度に行った教職員勤務実態調査によると、幼稚園・小学校・中学校・高校・特別支援学校の教員の時間外労働は月平均96時間10分でした。過労死ラインの80時間を超えて勤務している人は56.4%に上ります。土曜日、日曜日は授業がないとしても、1日平均3、4時間は残業しているのではないのでしょうか。休憩時間も平均で10分しかありません。中でも深刻なのは、0分だった人が平均で61%もいることです。子どもへの対応だけでなく、保護者への対応や下校指導、部活動や会議などでまとまった休憩時間が取れない現状です。仮に休める時間があっても、残業しないために仕事をし、仕事と休憩時間の境目があいまいになっている先生が多いのではないのでしょうか。

教職員の働き方

授業準備の時間が欲しい

「橋本さんが教師を目指したきっかけは何ですか？」
自分の学校生活や教育実習においてすてきな先生方に出会ってきたこと、教職員の先輩方の何にも縛られない自由で豊かな教育実践に引かれたことがきっかけです。学校が苦しいと感じる子どもたちと出会った

職員の方の何にも縛られない自由で豊かな教育実践に引かれたことがきっかけです。学校が苦しいと感じる子どもたちと出会った

取得した休憩時間の平均

全体	10.1分
幼稚園	8.8分
小学校	4.1分
中学校	5.9分
高校	25.1分
特別支援学校	11.5分

全日本教職員組合「教職員勤務実態調査2022」最終集計を基に作成